

第18回 北海道クラブバレーボール連盟 コカ・コーラ杯争奪選手権大会

とき:平成22年9月11, 12日 ところ:深川市総合体育館, 深川市立深川小学校体育館

【6人制女子予選ブロック戦 9月11日】

【第1組】

1	Canyon (道央)	2	25-16	E
		2	25-13	0
2	レッドライト (道央)			2
3	旭青会 (道北)			E
4	スパーク (道央)			3

【第2組】

5	静内協会 (道央)	2	25-20	F
		2	25-23	0
6	Rough (道央)			1
7	TEAM-WORK (道北)	2	25-23	F
		2	17-25	1
8	SILVER (道央)		15-13	2

※レッドライトと旭青会はEコート4試合目に交流試合を実施した。

大会委員長 大橋公徳
 競技委員長 沓沢幸一
 審判委員長 印藤智一
 総務委員長 齋藤雅幸

【第3組】

9	Mberry's (道央)	2	25-11	B
		2	25-12	0
10	CHOP!! (道央)			1
11	Piece (道東)	2	23-25	B
		2	25-14	1
12	岩見沢優光クラブ (道央)		15-6	2

【第4組】

13	北海道V-spirit (道央)	2	25-5	D
		2	25-15	0
14	Terrify (道央)			1
15	えりもクラブ (道央)	2	25-22	D
		2	25-16	0
16	北商OG (道東)			2

【第5組】

17	稚内クラブ (道北)	2	25-17	E
		2	25-13	0
18	Black★Rain (道央)			1
19	WITH★A.S (道央)	2	-	
		2	-	5

【6人制女子決勝トーナメント】

Canyon (道央)	1	9月11日	B	25-16	25-11	0	9月12日	優勝	北海道V-spirit (3年ぶり3回目)	8	旭青会 (道北)
稚内クラブ (道北)	2	9月11日	E	25-19	25-16	0	9月12日			7	Terrify (道央)
レッドライト (道央)	3	9月11日		25-16	-	6	9月12日			10	北商OG (道東)
岩見沢優光クラブ (道央)	4	9月11日	E	25-11	25-21	1	9月12日			11	北海道V-spirit (道央)
SILVER (道央)	5	9月11日	B	25-19	25-16	0	9月12日			12	Piece (道東)
TEAM-WORK (道北)	6	9月11日	E	25-16	25-23	0	9月12日			13	Rough (道央)
CHOP!! (道央)	7	9月11日		25-22	14-25	25-18	9月12日			14	WITH★A.S (道央)

(決勝戦戦評) 必ずと言ってもよいほどフルセットになるCHOP!!と北海道V-spiritの対決は、1セット序盤、北海道V-spiritは1番エース米田の攻撃などで抜け出す、CHOP!!も3番エース青山の攻撃、9番三浦の連続ブロックで逆転し、13番田中の効果あるサーブで相手のサーブレシーブを崩し、そのままの勢いでCHOP!!が25-14と先取る。2セット序盤、北海道V-spiritは2番猿田の連続サービスエースで試合のリズムを取り戻し、11-4と早くも相手に2回目のタイムアウトを取らせる。その後も2番セッター猿田を中心としたコンビバレーを展開した北海道V-spiritが25-18とセットカウントを対とする。3セットは一進一退の攻防を展開していたが、中盤から足が動かなくなったCHOP!!のミスが点差を広げ、北海道V-spiritが13-9とリードする。終盤必死に追いつがるCHOP!!に、最後まで北海道V-spirit2番猿田がとどめのサービスエースを決め、25-22と北海道V-spiritがセットカウント2-1で勝利し、3年ぶり3回目の優勝を飾った。

優勝 北海道V-spirit(札幌市) 準優勝 CHOP!!(江別市) 第3位 Canyon(札幌市)、WITH★A.S(江別市)